（明治四十一年十二月廿五日第三種郵便物認可）　月曜及大祭日の翌日休刊　（日刊）　明治四十四年五月二十一日（日曜日）　第六百八十二號（一）

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十四年紀元二千五百七十一年
本紙定價 一枚金二錢▲一ヶ月前金三十錢▲三ヶ月前金九十錢▲六ヶ月前金一圓八十錢▲郵稅一ヶ月十五錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲特別欄は別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久太郎
印刷人 松久辨一郎
發行所 京城西小門通 京城新報社 電話大三番 振替口座京城大四五六番
仁川支局 仁川宮町三丁目 電話二一一番

獨逸殖民地（二）

ケー、オー生

統治作用の根本規定

獨逸殖民地統治の最高權は、如何なる主體に歸屬し、如何なる形式にて作用せられてをるかと云ふ國法上の根本問題は、一九〇〇年七月二十七日の獨逸帝國法律なる保護領地法によりて規定せられてある、則ち此法律第一條に、『皇帝は帝國の名に於て保護權を行ふ』と規定してある、學者の説明によれば保護權といふのは國權に外ならず、保護領地の主權は聯邦帝國に歸屬し皇帝は帝國を代表して之を行使するものであると解釋してをる、一体獨逸としては殖民地を獲得すると、先づ其國法上の位置を解釋しなければならぬ、と云ふのは獨逸の憲法なるものは、既に讀者の知らるゝ如く、同帝國憲法第一條に明記せられたる獨逸の領土、則ちプロイセン、バイエル、ザクセン、ハンブルヒ、ブレーメン、リユーベックと云ふ様な二十有聯邦及び自由市、之にエルサス、ロートリンゲンと云ふ様な帝國直轄領を加へて此等の領地を統治する根本法典である、新領土に對しては別に何等の規定がないのである、尤も憲法第四條第一號の中に、殖民は帝國の監督及立法權に屬すとしてあるけれども、之は殖民地其物の性質を具体的に定めたものではないのである。又帝國が殖民地を獲得する權能は、國法に規定なくとも國家なる性質それ自身から生ずるものであると云ひ、其上憲法上の根據としては第十一條に『皇帝は宣戰媾和國際條約締結等の權限を委任せられてをるから、之に基いて殖民地獲得が出來るとしてある、此規定も獲得せられし殖民地の國法上の性質を極める標準とならぬ、學者の説としては殖民地は憲法上の帝國領土ではないが聯邦の國權に服從する領土であるといふことになつたか、さうすると其統治は議會は干與せぬとしても、尚ほ皇帝と聯邦參事院との機關を要するのである、ビスマーク卿は殖民地は母國とは大分異なる特別の事情を有するから可成其統一を單一の機關に歸し、簡單にして自由なる形式に依らなければならぬんと云ふ政策に着眼をしたのである、當時先輩殖民國の例を見ると云ふと、英國は國內の政治では議會萬能であるも、殖民地統治に關しては一般に勅令に委任し、自治殖民地に對しても兩國王は則否認權を有し議會の關係する所は軍事外交の如き英國全領土に關する大政策に付てのみで其外は極めて少ないのである（此項未定）

外事一束

△淸國　政府建設の漢口大製紙場は米人技師の手にて近々事業開始の筈也。

△米人　發起にて上海に淸人醫學校設立の計劃あり米人の寄附金申込多し。

△支那　政府郵便事務に大改革をなし幹部傭聘の外國人を退けん計畫あり。

△英國　議會の大問題上院否認權廢止案大多數を以て下院第三讀會を通過。

△獨逸　元帥フオンデルゴルツ男在職五十年祝典に際し皇帝の祝電を受く。

△諾威　英國首相貴族の世襲主義は憲法上有力なる役目を盡すもの也と說。

△墨國　大統領デアス氏は內亂に苦しみ平和を望むこと愈々切なるに至る。

△露國　黑龍江總督府を烏港に移すの議ありしも以前の儘に据置く事に決。

△反對　淸國資政院議員聯合して內閣大臣に皇族の就職は不可なる上奏す。

△運動　在淸國俄亞銀行代表者は張家口恰克圖鐵道借款を得んと奔走中也。

△分割　合衆國高等法院はスタンダード石油組合資本金六億弗を三十三個

△會社　に分割せしむる決定を與へたり此處置は事業界の利益也と歡迎。

◎新刊紹介

▲佛敎史學（第一編第一號）　佛敎史學を研究闡明するを以て目的として生れたるもの辻文學博士の安土宗論の眞相堀文學士の印度佛敎、北方流傳今西龍氏の朝鮮佛敎關係書籍解題、井上哲二郎博士の佛史研究の必要等の外佛敎史に關係ある考證を載せ研究者の爲には頗る有益の雜誌なり（東京市本鄕區駒込神明町佛敎史學會一部二十錢）

▲佛敎新聞（第一號）　不偏不党、宗一派の機關に非ず一般宗敎信者に通じて佛敎の眞髓を鼓吹せんとするもの即ち本新聞なり記事通俗平易体裁亦整へり（東京神田駿河臺興文館一部五錢每月二回發行）

▲精神新報（第七十九號）　催眠術を研究せんとする者は本誌を讀むべし、（東京芝愛宕町精神研究會一部十錢）

櫻の牛耳洞（中）

魚骨生

一行同人の句やら詩やら

花下醉吟村童の圍繞して　魚骨
花神淸境の夢破れた馬車塵　同人
蝶の舞虹の太鼓や花のもと　同人
はつねんそねる醉や花の蔭　愚石
紅絹裾をまく少女や花の山　同人
羽觴飛魚骨の顏に蜂の襲　鳥蔭
花の蔭蜂蝶を我と眠りけり　岩石
下戸醉餠上戸ず飯す花の蔭　鳥蔭
宛として花の吉野や牛耳洞　袋人
五歩に一閣十歩に佇立櫻哉　同人
花に醉ふ銃の重さや小鳥打　同人
櫻狩に銃荷ふとて人のとがめれは　同人
小鳥供へて花神肥らん志　袋人
小鳥狩らん櫻も狩らん何も興
牛耳洞癬吟　大道　雲烟
万朶紅雲景自然、芳山嵐峽足爭娟。
花神輒笑金鞍客、牛耳洞中人似仙。



召使れ初

黑法師

第五十六回

石州濱田城主松平周防守康豐朝臣上屋敷は、芝虎の門外にありき、世に松井松平といふは是なりき、六條判官爲義の十四男松井冠者維義の末なり、維義十八代の孫松井左近將監忠次、三河國に住みてありしが、やがて德川家に召し出され、深く忠勤を勵みたるに由つて、特に東照宮御諱の一字を給はり、名を康親と改めたるが、當家中興の祖先なり、康豐朝臣は康親朝臣五世の孫に當らせたまふ。奥方は前にも記せる如く、石州鹿足郡津和野城主（四万三千石）龜井隱岐守殿の息女にて、御名を皆姬殿と申しき、才色兩ながら全く、世に優れて御心栄も柔和ければ御夫婦間の睦じさは、宛ら疊の上の鴛を見るやうなりと、人々は皆噂し合ひぬ、この奥方れ輿入の時、れ實家より付き添ひて、二十年來忠義の名かくれなく、れ年寄筆頭を勤むるが澤野なり、澤野は或る意味に於けるは濱田家奥殿の執權者なりき

濱田家奥殿には、澤野國尾の二大勢力ある外、奥家老に佐野主膳といふがありき、年は六十六、鬢髮宛ら白銀の糸を束ねたる如く白みれど、忠義の魂は丹朱の如く赤かりき、澤野國尾が劣るまじく勢力を爭ふ間に立ちて、巧みに双方を融和調合するが主膳の技倆なりき、澤野國尾は左右より寄せ來る暴波、この間に突堤數十間の堅固なるを作りて、波の打ち合ふ事なきやうに操るが主膳の當務なりき、彼は御前奥方に奉仕するよりも、寧ろ兩年寄の顏色を見、雨降り風吹かんとするに前だち雨具の用意を爲し居れるが主膳の仕事なりき、これ然しながら濱田家奥殿を安穩に且つ靜肅に治め行くは、主膳の仕事與りて力ありき、もし主膳無かりせば、日ごとに暴波の絕ゆる時あらざらん日ごとに爭論喧嘩の止む時あらざらん

あはれれ逆は國尾の爲めに見出されて、この暴波に身を投じたるなり、最初は國尾の部屋子として披露せられたるが彼女の容色と、彼女の才智と彼女の優れて美しき性質とは、永く彼女をして國尾の部屋子たるを許さゞりき

「貴僴にお嬢様は好い方でござりますするな、れ年は若うござりまするが、萬事に氣れ付き、御節才もなう、それに忠義一圖の御奉公、什麼とも感心でござりまするな」と三人寄れば姦しく他の惡口を云ひたがる御殿の中に、珍らしくれ道に對してのみは、讚賞を絕たざりき然もそれが端女奴婢、直接れ道に近寄る者のみの評判にあらずして、れ奥一般の語り草なりき、曾て國尾一派の女中達に褒めそやさるゝのみにあらずして、不思議にも澤野一派の女中達にも褒めそやされぬ

されば逆は國尾の部屋子として上りし後、半年餘りを經て、れ奥の一隅に隱れたる花に呼ばれぬ、實に彼が忠實しく立ち働ける姿は、鶯繡眼兒の花の樹の間を潜り歩く如く優しかりき、水の面に夕陽の光りちら〳〵と彩り映る如く可憐なりき、彼女は身を顧ず國尾の爲めに働きぬ、彼女は父の名譽を思ふが爲め、正木佐五衛門の娘とは云はず、海老屋傳兵衛娘として上りたれど、多くの女中は彼が町人の子たる故もて輕侮せせりき、例へ町人の兒とは云ひ居るも、その氣高き姿と、淸く美しき心とは、多くの上﨟年寄、中﨟お年寄、お客會釋等有らゆる女中達の胸に感じて、誰一人れ道の反對は立つけおとされき、實に花の前、月の下に邪念を彰す者なき如く、れ道の前に邪氣を見するものあらざりき



●本日六ページ

東京電報(二十日)

▲東宮無線電信局行啓 千葉縣下へ行啓あらせられたる皇太子殿下は今廿日銚子無線電信局犬吠岬に御臨場あり遞信省は無線電信繪端書全馬製燈臺模型、全國燈臺寫眞帖を獻上せり

▲海軍參謀長拜謁 伊集院軍令部長藤井同次長は各鎭守府參謀部各參謀長等四十四名同伴參内 天皇陛下に拜謁仰付られ終つて別殿に於て茶菓を賜りたり

▲東宮妃御回復 東宮妃殿下の御容体は愈々御全快に向はせられ昨日の如きは雜炊四碗半、汁一合五勺魚肉二切れ、卵黄二、牛乳三合其外野菜水飴等を召上がられ御衰弱も全く回復あらせられたり

▲遣英艦ポ港着 島村司令長官の引率する遣英艦隊は十八日無事ポートセッドに到着の旨海軍省に公報ありたり

▲目黒の競馬大會 東京競馬會は今回理事互撰に依り尾崎行雄氏會長に就任し今廿日、二十一日、二十七日、二十八日の四日間目黒競馬場に於て全國競馬大會を開催する筈なるが本日宮中よりは閑院宮、東伏見宮兩殿下を御名代として御差遣あらせらるべしと拜聞す

▲遞相の轉地療養 後藤遞信大臣は昨十九日より一週間塩原温泉に靜養す

北海道山火事 益々猛烈

北海道の火事は益々猛烈にして今進火と畑に包容され稚内市街七百戸燒失せるを手始めに各地町村部落燒失されしもの數十ヶ所にして火は全道を焦土に歸せしめずんばやまざる勢にて今尚烟々と燃つゝあり實に未曾有の大火にして全道の人心恟々たり

▲宮中午餐會 天皇陛下には今廿日正午朝香宮鳩彦王竹田宮恒久王の兩宮殿下を宮中の午餐會に召させられ同時に徳大寺侍從長、渡邊宮内大臣、中村侍從武官長、徳川家達公及慶喜公毛利元昭公三條公實公九條道實公岩倉具綱公淺野長勳侯久我通久侯黒田長成侯山内豐景侯津輕正昭伯其の他の宮内官に御陪食仰附らる

雜報

未知數の蘆パルプ ……工業傳習所試驗……

總督府工業傳習所にては色々の原料によりて抄紙の試驗をして居る其中に蘆から採つた紙の原質試驗がある今其成績を聞くに左の如しだ

▲一回の試驗 始め各道の蘆田から試驗用の蘆草を蒐めて見たが何ふも適當のものを得られない已むを得ず京畿道高陽郡から取寄せたものを供試して見たろうだ其長さ約一メートルのものであつて二回試驗に供した結果に依ると蘆草百に對しパルプ則ち紙の原質實收量平均四十五、五を確め得たといふ

▲割合に高い ソコで其製產費は幾干掛かるかといふに一磅八錢七厘を示した現今内地から移入して居る外國製ウードパルプの京城相場約九錢二厘に較ぶれば六厘ばかり廉い譯であるが價廉に於ける輸入相場を聞けば僅かに四錢五厘である故斯んなに高く付いては尚だ〳〵見込みがない則ち輸入相場の夫れよりも大に廉くなければ蘆を賜し難いのである。

▲品質は佳良 然れども蘆パルプは比較的實收量が多い又墨附が佳良であつて墨汁の浸潤する事も少い故に日本紙製造には最も適しそうである更に緊ぎが能いから之に楮皮若くは桑皮を二十乃至三十パーセント混用すれば書記用紙として良質のものを抄出し得る事丈けは保證が出來る。

▲家庭の副業 而して以上の試驗成績は小規模の日本紙手漉法を基礎として計算したのであるが之から得られる利益は幾干くかといふに一ケ月僅かに五圓である然れども家庭工業として農家の副業にしかなら工賃に於て凡ろ二十五圓二十錢稼かる故一ケ月優に三十圓の利益を得らるゝであろう。

▲一得一失 理化學的性質に就ては未だ綿密なる試驗を遂げないが頗る纖維質に富むで居る點は莞草又は藁以上である又品質に就て見んか莞草パルプには及ばないが藁パルプに比すれば何等優劣を認めない纖維は黃褐色を帶び漂白液に對する作用稍々遲鈍なるも叩解作業に於て遙かに優つて居る

▲混用に適す 纖維の長さは莞草及藁に比すれば聊か長いが粘性が充分でない故流漉法には適しない則ち緊ぎを混用しなければ抄造する事が出來ないろうである然れば蘆パルプを使ふには二分乃至三分の楮皮を混じたら可からう左ふすれば品質甚だ强靱で光澤があつて墨付も又佳良であろうと思ふ。

●二法令案審議濟

朝鮮人及在留邦人並に外人一般に通用すべき民事令及刑事令は目下夫れ〳〵審議中なるが法制局に於ても大体の審議を了したるを以て近く發布を見るに至るべく同令發布と共に從來の韓國法たる民刑法は全部廢止さるべしと

●森林令の發布

朝鮮の森林に關する法規は韓國政府の時代に於て森林法、部分林規則、國有森林山野及產物處分規則等なるが頗る不備の點多かりしを以て今回改正の事に決定し其草案は既に法制局へ廻付中にて右等の諸程規は之を一括して森林令と稱し近々制令を以て發布の筈なり

●度量衡法執行地 平安南北道の左の各郡には來七月一日より度量衡法施行の旨本日告示されたり

△平安南道 成川郡、順川郡、安州郡、中和郡、龍岡郡、价川郡、江西郡、寧遠郡、陽德郡、江東郡、孟山郡、甑山郡、德川郡、祥原郡、永柔郡、肅川郡、順安郡△平安北道 寧邊郡、江界郡、龍川郡、宣川郡、楚山郡、義州郡、鐵山郡、熙川郡、碧潼郡、雲山郡、泰川郡、昌城郡、朔州郡、渭原郡、嘉山郡、郭山郡、博川郡、慈城郡、厚昌郡

●鹽田調査の終了

朝鮮の鹽田調査は隆熙元年より着手せしが經費の都合上及調査員の事務の繁閑等により四年餘の日子を費せしが漸く近々調査員の歸任を待ちて全道の鹽田調査を終了する筈にて報告完成の上は一冊子となすべしと云ふ

●製鹽第二期候補地

廣梁灣の製鹽工事は本年十月頃迄に竣成するを以て第二期計畫に屬する天日製鹽に關しては當局にても多分明年度豫算に計上するなるべく而して其製鹽地として朱安を數ふるものあるも平安北道南市の平潟地約千町步餘ありて殆んど廣梁灣と均しく第二期擴張事業として恰適の場所なれば或は同地に決するならんかとの說ありて當局にては本年春期該方面の調査を終了したる由なり

●貨物連絡新設備

關釜間の連絡船は主として乘客本位にして貨物は一日二百屯に制限せられつゝあるため昨今内地朝鮮間の關係非常に密接となり貨物の出入も增加し大阪朝鮮との間に目下約一萬屯の鐵道特約貨物あるの狀態なれば現狀の聯絡機關にては到底貨物輸送に堪へざるを以て鐵道院にては近々汽船を借入れ若くは買入れの下に專用船の航行を見るに至るべしと云ふ

●戶口調査準備

京城民團にては本年度豫算に計上せる戶口調査施行に關し目下準備中なるが其施行方針を聞くに先づ現在屆出に係かるものを基礎とせるいろは別の調査臺帳を作成して實地に臨むで突き合せを爲すと共に怠屆者の發見を爲すべし又管内を八區に別ち更に一區を細分して吏員總出を以て之に當るべく其時期は未定なるも六月下旬か七月上旬に施行せん筈なりと尤も六七月は年度會計の決算期に際するを以て種々不都合の事情あれば或は變更するやも計られずと云へり而して戶口調査事業は一見甚だ單純なるが如きも扱て之を實施するに於ては意外に複雜なるを常とす殊に人の身分に關わる調査なれば自然警察の助力を待たざるべからざるを以て愈々計畫成立の上は警官の派遣を警務總監部に仰ぐ筈なりといふ

●加納子爵の出發 過日來入京中なりし加納子爵は廿日南大門發鎭南浦へ到り平壤新義州を經て安東縣を視察し歸途開城に立寄り廿四日再び入京の筈なり

●特許辯護士規則 目下法制局に於て審議中なる朝鮮特許辯護士規則は近々勅裁を經て秋山參事官歸任の上公布せらるゝに至るべしと

●支店長會議經過 過日來開會中なりし韓國銀行支店長會議の諮題中重要なるものは各地重要物產之に對する放資關係及本年度總督府事業計畫と各地金融機關聯絡問題並に各支店營業狀況及將來に關する意見等にして就中朝鮮重要物產と放資との關係は生產界の現狀及總督府の事業計劃と金融機關等に相俟つて大体本店調査室に於て取調べたる大綱に基き時々各地の現狀を報告するに決したりと云ふ

●道長官視察日程 檜垣京畿道長官は來廿三日發程管内視察の途に就く筈にて視察要項は各郡衙公立普通學校、恩賜授產場、道路橋梁修繕個處等にして其旅程は左の如し尚ほ二十七日喬桐出發海路の都合に依り仁川を經て富平に着するも潮り離ければ右の場合には富平以下順次日繰上げとなるべしと

△二十三日金浦着△二十四日通津△二十五日江華△二十六日喬桐△二十七日仁川△二十八日富平△二十九日永登浦視察京城着

●授產場規則立案 既報の如く各道に於てそれ〳〵恩賜授產場を新設し既に事業開始中なるが未だ共通の規則なき爲め事業の施設上差支ふるのみならず一道内に於ける各受產場の統一を缺くの憾あるを以て先づ京畿道に於て恩賜授產場規則と稱する如きものを立案し居るよしにて不日脫稿の上は各授產場に頒布すと云ふ

●授產場養蠶部狀況 京城府恩賜授產場養蠶部の蠶兒は本日方より初眠に入るよしなるが本年は其氣候痛く養蠶に適し居れば桑の發育及び蠶兒の生長も至極好良にして今後氣候に大なる異變を見ずんば意外の好結果を得るならんと尚ほ五十名の鮮人女子傳習生は何れも頗る非常の熱心にて甲斐〴〵しく立働き夜は十二時過ぎに寢ね朝は五時前に起床し居るか仲には蠶飼の暇を偸み日本語の研究に從ひ居るもあり只一の遺憾とすべきは傳習生が初めての寄宿舍生活の事なれば母姉が心配の餘、數次訪問し來るより意外の時間を徒費するにありと

●授產場の私費生 京城府恩賜授產場にては養蠶部の私費傳習生十名募集なるが右は最初鮮人の女子のみを募る筈なりしも民團の公告にもある如く内地人の篤志者に限りては殊にこれを許可する事となれり尚ほ既に入場せしものも二三名ありと尚私費は重に食費ありと

●總督府醫院參觀 十七日より十九日に至る三日間に總督府醫院を參觀せるは山口高商の職員及生徒七十名及咸鏡南道内務部長令谷充氏京畿道果川郡守の引率せる觀光團五十餘名平安北道昌城郡守の率ゆる二十名にして何れも醫院の宏大なる諸設備と醫療器械其他の完備せるを頗る嘆賞せり就中昌城郡守尹錫弼氏の率ゆる二十名は何れも學才ある地方有力家なるを以て種々の質問を發し入院手續より藥價診料金及一ヶ年の經費等仔細に聞取り一々之を手帖に筆記し同院細菌室に於ては病原菌を顯下に目度しと申出山口醫員は鞭虫其他二三の標本に據り精密に說明の勞を採りたりと

●憲兵の特別採用 今回豫後備役にある憲兵下士上等兵にして朝鮮駐劄憲兵隊に就職せん事を志望する者は憲兵司令官に於て勤務に適するものと認むる時は撰擇の上にて採用する筈也

●領事團を招宴 寺内總督は外國領事團を廿日午後七時より總督官邸に招待宴會開催の筈にて主賓は各總領事、領事代理及各夫人にして大久保大將、山縣總監各部長官並に同夫人等なりと

▲人さま〴〵▼(三十六)

人見次郎君

君は丹波栗の樹股から產れ、帝大法科に英法を修め、三十七年目出度卒業した法學士である、夫れから保險を專攻すべく東京大學院に入學を許可されたが、鼻下髯題が忙がしいとかで遂に一度も圖書館を覗かないで居るそうだ農商務省特許局が役人增涯の草鞋脫ぎ場で間もなく統監府特許局書記官に轉任し、而して農商工部書記官を兼ね、併合後引續き同部商工課長となつて居る、玉突きが嗜きで嘗て二百點以上を突いた事もあるが、近頃は餘まりた見掛け申さない、何でも久しく行らないので餘程落ちて今では百五十點も六ヶ敷い。

●平壤電氣株募集 平壤電氣株式會社は其創立準備既に成り愈々株式の募集を發表したるが總株數六千株の内三千株は發起人に於て引受けたりと因に同社技師として稻田工學士傭聘せられたりと

●民團會計檢査終了 京城民團の會計檢査は十八日本役所を終了し十九日龍山出張所の檢査を行ひたり

●築港祝賀準備委員

既報の如く仁川築港祝賀會委員は十八日夜民團役所樓上に會合の際夫れ〳〵決定左の如く各部擔當役割をなし愈々大々的準備に着手の事となれり

設備委員長には奥田貞次郎氏外三十四名旅務委員長頴原修一郎氏外二十九名會計委員長横山南樋氏外六名餘興委員長秋田毅氏外三十四名等にて民長岩崎氏は總務委員長となり各委員は總掛りにて會員募集に務むる筈

●佛國公使の出發 滯京中の佛國公使ジアンギウヤン氏は廿二日南大門發長崎に向け歸途に就く由なり

●渡邊國分兩氏歸任 渡邊高等法院長國分高等法院檢事長は歸任の途釜山に於て官民より盛んなる歡迎を受け今二十日午前八時四十五分南大門驛着歸任したり停車場には司法部各高等官判檢事其の他文武官民の歡迎盛んなりし

●安藤韓漁社長 韓海漁業株式會社長安藤謙介氏は十九日朝釜山着大池旅館に一泊せしが二十日夜午後八時十分南大門驛着列車にて入京の筈尚ほ來二十四日釜山に赴き密陽丸にて元山に向ふ豫定なり

●竹内綱氏入京 韓海漁業會社重役竹内綱氏は夫人同道別項所載の安藤社長の一行と與に十九日朝釜山着大池旅館に投宿せしが右一行と同じく二十日夜午後八時十分入京の筈なり尚は氏は安藤社長と北鮮に同道し漁業狀況を視察したる後ち江原道有名の古刹金剛山を探勝するよし

●●●●秋山參事官の歸期 東上中なる秋山參事官は目下陸軍省内總督府出張所に於て當府關係の諸法令整理中なるが同氏は本月下旬東京發歸任の途に就く可しと

●●●●山邊書記官の歸期 司法官會議のため東上しわる法部の山邊書記官は歸任の途次郷里に立寄り二三日中に歸京すべしと云ふ

●●●●津輕秀麿氏の消息 李王家事務官津輕秀麿氏は本年三月初旬より病氣療養のため歸東中なりしが尚四週間ばかりは歸任出來ざる旨某氏へ私信ありたり

●●●●木浦民長の内部訪問 來京中なる木浦民長高根信禮氏は二十日午前内務部地方局を訪問したり

釜山より(十九日 社友)

▲年次の發展 漸を追ふて隆盛に發達せる我釜山の民團戶口數は本年三月末調査にて左の數字を算出せり

五千百十一戶に對し 二万三千八百四十七人

溯つて十年前の即ち三十三年當時に比較せんか驚く可き邦人の移住を見たるものにて其初りは僅かに一千一百九戶に對し六千二百五十三人なりし也從つて現今民團歲出入の計上膨大し本年度は已に約金二十九萬圓の豫算を見るに及べり安奉線の開通を眼前に控へ大築港の工事將に着手に接し釜山の天地は進展して活躍の舞臺に入れり民團人士の奮勵すべき時機ならずとせんや

▲民團債の借替 是れ刻下の問題にして府尹若松兎三郎氏の十八日入京せしも之が爲めのみ君は百二十萬圓の民團債稍々高利に在りしを愈々低利を以て韓國銀行より借替へんとせるものにて解決すれば民團負擔は從來に比し一年間約金四萬二千圓餘の債務を免かるゝを得べし事は解決に迫れるものゝ如く粟屋民長の入京を見ん時福音として傳へられんとす但し民團の財產として在るを精算すれば優に一百十八萬圓餘にして而して一方に是等の地價は益々騰貴を現示しつゝあるなり

▲新事業計畫 併合後邦人の投資は府廳に屆け出の土地賣買或は擔保證明によりて示さる本月中の證明手數料四百六十七圓十四錢に對し千分の二の價格即ち金約二十三萬三千餘圓の別途金融を顯したり是等に基因するか否やは別問題として近日新事業の唱導せらるゝもの勘なからず曰く朝鮮探炭株式會社(資本金五十萬圓)發起者は釜山在住人士也曰く牧の島の船渠二十万圓目論見●曰く釜山煙草株式會社(資本金十万圓拂込み四分の一を了す)を東京の某會社が讓り渡しを受くる說等喧させらる成否は未だ測る可からず堅實にして進行し其成功せんことを望む

▲兩氏歡迎會 今朝の連絡船にて着せし渡邊高等法院長國分檢事長の爲に島山當地方裁判所長を始め同官吏側主催となり官民重立つ者の歡迎會あり宴を終つて兩判官は今夜發の急行列車に投じ歸任の豫定なり

●●●●判任待遇者懲戒規則 判任官以上の文官懲戒規則は一般共通統一し居るも同待遇者に對して未だ何等の規則なきを以て懲戒規則を準用し居るを以て不備の點尠からざりしが近々總督府判任待遇者懲戒規則發布さるべし

●●●●濠州行貨物に就て注意 濠州政府は千九百一年乃至十年の關稅法に依り積卸の際是非人の背部に依り運搬の必要ある物にして重量二百封度を超過する叺袋入貨物は來る千九百十一年八月一日より其輸入を禁止すべく發布せられし旨在シドニー帝國總領事より報告あり故に本邦より輸出する硫黃、過燐酸肥料、米及び雜穀類等にして右の期日以後濠洲に到着する貨物は荷造上包裝は重量等に改善をなさゞれば輸入を禁止さるべしと其筋より貿易商に注意ありしと

●●●●●善鄰學校生徒の遠足 善鄰商業學校生約二百名は廿一日の日曜日を期し北漢山に遠足をなす筈なりと云ふ

●●●●●民團月報發刊 既報の京城居留民團月報(四月分)第一號は十九日發刊せり尚每月一回十日に發行すべしと

公人私人

▲白木光平(陸軍二等主計)十九日仁川へ ▲志賀直温(帝國生命保險會社)同上

▲京城手形交換高▼

五月二十日 金高 八八一、八七、四八〇 枚數 四四六

▲京龍兩驛の貨客▼

▲南大門驛乘降客 十九日の分 乘車客 八一三 下車客 九四八

▲南大門驛荷扱高 十九日の分 乘車賃金 一、七八一、七一 發送 五〇噸 到着 三三八噸 貨物賃金 九四四、二〇

▲龍山驛乘降客 十九日の分 乘車客 二六八 下車客 二八一

▲龍山驛荷扱高 十九日の分 乘車賃金 二六三、三六 發送 五八噸 到着 一九六噸 貨物賃金 六一、〇六

▲茶袋▼

檜垣道長官は京城民團の財源に就て一方ならぬ心配をして御座る、此間も或る處で民團當局者も何分能い財源が無いから嘸ぞ困るであろうと言つて居た▲之を聞いた某隙かさず如何にも閣下の心配して下さる通りであります、故に確固たる財源を得べく屢々當局者に向つて請願して見ましたが、未だに其目的を達しません、幸に閣下の御配慮に依つて何とかなりますまいか卜訴へた▲然らば茲に名案がある、彼の汚物稅でも徵收したら可いじやないかと敎へ、沿々内地各市の例を引きて論じ立てゝ居る▲餘りの名案に某も默まつて居られず、實は汚物稅は前年度まで徵收して居つたが、元來惡稅である爲め閣下の認可を請ひ本年度から廢止したのだと答へ返へしたらア、左樣か……▲在仲内地人で自分の生年月日を正確に知つてるものは十人に漸つと一人位であろう是は尙だ可いとして甚しいのになると自分の名を知らぬものさへある▲先日も或役所で貴公の姓名は何と言ふかと問ふたら、姓は山本名は熊公であると答へた、朋輩同士で呼び合ふ名を本當の名と心得て居るのだから驚く。

●大邱瓦斯不認可 京城大邱及び内地の有志者より曩に大邱瓦斯會社

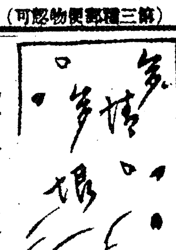
●平壤鑛業所長決定 當春武田少將歸東の節本紙の報じたるが如く同

相場電報(二十日)

▲大阪株式(六月限)

京坂同	五八、〇〇	五七、七〇
電鐵同	五七、九〇	五七、六〇
鐘淵同	出來申不	出來不申
紡績同	九一、七〇	九七、三〇
大坂同	一七〇、〇〇	一七一、〇〇
株式同	一八〇、〇〇	一九六、〇〇
同直同	一九三、〇〇	一九〇、〇〇
取引同	一九四、〇〇	一八九、〇〇

錢▲十月寄四十八錢▲廿四錢一錢▼後六錢▲廿四十八錢▲碑塊五六月出來不
場五月寄十六圓九十錢▲止十錢▲六月申▲七月寄十一圓四十二錢▲最高同上
寄十七圓十一錢▲止十錢▲七月寄三十▲最低三十五錢▲止三十九錢
二錢▲止同上



京城藝妓の半生（十三）

揃翠樓　江戸奴

當京城も狭い樣で廣いものだ、と云ふのは一寸見渡した所で亞米利加三界までチヨク/\歩行いた即ち**洋行**までした藝妓が三人程居る、現在此所に紹介する江戸奴の如き其の隨一人である

江戸奴姐さんは當地に**年期が満**けた[illegible]**夫婦**[illegible]があるのだ、夫れあるが爲めに離れ[illegible]

教育を受けて人と成つたのであるが此の點に於て彼は多くの藝妓とは其の撰を異にして居る[illegible]

[illegible]**ツ兒の芝**[illegible]

坂田町の久保家から十四の秋一日[illegible]**一丸**と名乘つて[illegible]**十二三の春**[illegible]**赤**[illegible]

[illegible]娘だワ」で逃げて終つた其後と云ふものは姉さん達が連りに**旦那を世話**しやうと云ふ度々の事で一つは好奇心から「旦那つて何誰」と聞いて見ると成程と子供心にも心當りがある人があつた、夫れは京城通の乾物問屋**松下**新次郎（當時三十二三）と云ふ人で聘ぶ度毎に自分の妹の如くに可愛がつて呉れ歸り際にはソレお小使だと云つては一圓二圓ぞつては[illegible]ないと心着くと躊[illegible]「松下さん？」と聞ひも夫れならば満更でもないと姐さん達は「マア宜い」と[illegible]何やら空恐ろしく「厭アよウ」の一點張で**十五の二月**迄は逃げ終らせたが其の月の十一日に蕾は破られ、續いて**落籍話**が起つた[illegible]で氣乗りもせず親も**不承知**なので流れとなつた[illegible]譲けて實家へ歸つ[illegible]面白くない何處かへ[illegible]たいと思つて居ると、夫れは**明治三十七年**五月日露戰爭を跡に**米國へ渡航**すべき事となつた（つゞく）

●**頗る甘い落し文**　或る人曰く[illegible]頃仁川は某寫眞館[illegible]の手紙を拾ひ得た[illegible]原稿用紙に全部片[illegible]早速拜見を仕りし[illegible]續てう儘に一寸其の原文を披露仕る[illegible]彼は御無沙汰致し[illegible]紙難有早速返事を[illegible]れども色々心配事[illegible]成て濟ませんぞう[illegible]何も變る事は有ま[illegible]ら嘸御繁昌でしよ[illegible]ます夫れにつけて[illegible]から煩はない樣に[illegible]もヤツト安心しま[illegible]れ程で無くて漸々[illegible]歸る事もなくなり[illegible]一カ安心して下さ[illegible]御手紙にはヤケを[illegible]るそうですが夫は[illegible]此頃は酒を禁じて[illegible]ドーカ酒を餘り呑まない樣にして下さい私はあなたの處へ行きたくて/\仕樣が有ません、ろうして毎日あなたの寫眞斗りを見て居りますドーして此樣にあなたの處が戀しいのでしようドーカ私の胸を察して下さい夫であなたと別れてからは彼の小說も書く氣に成りませんあなたの傍に行て書たいのです私は是迄寫眞を寫した事は有ませんこれからも寫す氣は有ませんから差上る事は一生出來ませんドーカ勘辯して下さい君が仁川に行てあなたと二人で寫す事が出來たなら其時二人で一緒に寫しましよう而しね此處暫く行く事は出來ません實は此度實家に送金するので私も借金したので今困つて居るのです夫だから酒飲む事が出來ないのです可愛想と思はなくツてあなたの寫眞を抱で寐たら知らない裡に二つに折て仕舞たの今度寫したら一枚送て下さいね賴ます是非/\　龍山川端町

須山かね様　岩○より

須山かねとは知人ぞ知る仁川第一敷島の○○(君)なるらし

女振り（十二）

大村保太君夫人　大村さく子

保太君は人も知る民會議員で貸家と金貸と鑛山賣買等手廣く行つて御座る、さく子さんは當年二十三で保太君は四十三であるから此の夫婦の年齢が二十ある、保太君は熊本縣玉名郡で夫人は熊本市壺井町のお生れである、明治四十年即ちさく子さん十九歳の折大村家に嫁がれたのである、夫れ迄は熊本の郵便局に勤めであつたのだが保太君の容貌好みから強いて貰ひ受けられたのである、然ればこそ保太君がアノ通り可愛がられるのである、渡鮮せられて間もなくの事であつた、心地が勝れぬと云ふので漢城病院に行かれた、出て來た看護婦が夫人の顏を見ると突然「さくやんいいやンシテ來なはつた」とやつた、渠れは郵便局のさくやんは知つて居たが大村家の令夫人として居たさく子さんを知らなかつたのだ、之れを聞いた夫人は烈火の如く怒つた「お默んなさい」以前は兎に角現在は大村家の夫人です、無禮な事お控へなさいツ」と哭わりがに極め附けたことがある、お子さんは先夫人のお腹に生られたのがお一人、御自分のお腹に生られたのがお一人、甲乙なしに可愛がつて居られる、お若いがナカ/\腹の出來た方である、御嗜きなものは曰く酒

●**京城産兒院**　朝鮮助產婦養成所創設者石塚かね子（伊集院三池鶴代子の補助産婦）は今般其の筋より元明禮宮（德壽宮布德門前）無料貸下げを得たるより其の事業を擴張すると同時に更らに標題の如き產婦預り所を開設することゝせり（廣告欄參照）其の趣旨は云ふ迄もなく一般產婦の幸福を增進するにあれば經費節約上自炊賄付、孰れも其の欲するまゝなりと云へば手輕に產前產後の療養を爲すに適當なるべし尙ほ困窮の向には無報酬にて入院又は其の依賴に應ずと、美擧と云ふ可し

●**賊徒巡査を襲ふ**　去る十八日午後二時忠淸北道淸州警察署淸安駐在所の巡查金重憲司は印章僞造犯人二名押送の途中淸州郡山外二面宿靑里を通行の際突然賊徒七名現はれ四名は背後より金重巡査に組付き帶劍を奪ひて巡査の胸腹前額及左手の指四本を切りて逃走したり金重巡査は一時危篤なりしも手當行届き生命だけは取止めたりと云ふ

●**製紙技師恐喝事件**　兵庫縣人三谷富吉事田中留吉外一名と共謀して韓國製紙合資會社技師兼會計係上山彌藏に該會社工事請負に關する不正行爲あるを知り昨年十二月二十九日同人を恐喝して上田の代人村田九一郎より金二百圓を騙取したる事其筋に檢擧され檢事局に送られしが野田檢事の手にて豫審に付せらる

●**洋服代金を押領**　原籍福岡縣浮羽郡大池村字西高宮百六十番地當時海州蠶桑傳習所雇農夫森勝次郎（二〇）は一昨十八日同所長より同南門內洋服商某方へ洋服代二十九圓を支拂ふべき命を受けたる途中にて一寸惡心を起し該金を橫領して一昨十九日黃海道龍塘浦發仁川入港の汽船成歡丸に搭じ海州北門內農大原加一と僞名し居たるが其の擧動の不審なるより水上署の係官が取調べたる處前記の事情逐一自白に及びしより本署に引致す

●**拐帶店員捕はる**　原籍鹿兒島縣肝付郡大根村二百四十二番地當時京城古市町三十四の二大牟禮新助方店員木下喜太郎（二四）は本月四日大牟禮方より煙草代大凡五十圓其他現金十圓余を拐帶逃走し姿を晦し居たるを仁川署の水上係にて本月七日仁川發の汽船隅田川丸にて大連に向ひし者と探知し早速大連民政署へ宛て電文にて照會を一昨十九日午後四時三十分入港の淡津丸にて護送し來りしかば目下本署に押留中

●**若い者の面汚し**　愛媛縣人當時龍山佐久良町井上友吉（三三）山口縣人齋藤孫助（二八）の二名は五月四日午後十二時頃齊坡町料理屋中森樓に懷中無一文にて登樓し酒肴代一圓六十錢の支拂ひ出來ず亂暴せしより警察署に突き出され京城地方裁判所に於て各懲役二ヶ月に處せらる

●**天理敎會員大祭**　豫報の如く二十日壽町天理敎會に於て春季大祭を開催したり當稽支部長の會務報告に次て高橋中敎正の說敎等あり信徒の參詣者二百有余名極めて盛會なりき尙ほ二十一日信徒一同奬忠壇に於て園遊會開催の都合なりと

●**運動會のかず/**　仁川府廳及民團吏員合併の家族同伴の春期大運動會は本日午前十時より牛角洞元顯原農園にて擧行す仁川警察署にては同じく家族同伴にて同十時より敷島裏手の山中にて運動會を催す

●**往來でグウ/**　秋田縣人當時龍山三阪町通り二丁目十二番戶柴田初太郎は十九日午後十一時頃本町五丁目釘本商店前街路に泥醉して打臥し南部署に引致され拘留三日に處せらる

●**通行妨害**　中部琵琶洞支那町三十九番戶淸國人取者王永福（三五）は十九日午後四時頃中部布屛洞街路を泥醉しながら徘徊して通行人に妨害を與へたるより北部署に於て過料一圓に處せらる

●**悲惨の一家へ惠與せらる**（十九日）

一金一圓也　高田常三郎氏

一金一圓也　田中熊輔氏

一金一圓也　某夫人

一白米一斗　西本願寺

●**演藝だより**

●壽座　喜劇曾我廼家太郎の一座廿一日の替狂言は一番目幽靈三場、二番目小間物屋小四郎三場、三番目うそ三場四番目洗ひ屋三場にして來廿二日の藝題は一番目女房選び三場、二番目娘の身替り三場、三番目決鬪二場、四番目忠臣藏大序より七段目迄

●浪花館　娘義太夫豐竹小智榮一座廿一日の語り物及び顏振れは

御祝儀賣の入船（入登太夫）三日太平記九段目（小勢伊）妹脊山杉酒屋の段（小富）朝顏日記濱松小屋の段（小吉）御所櫻三段目（當四蔵小万）玉藻前之段（小三）三勝半七酒屋の段（小藤）勢州阿漕ヶ浦（小知榮）大切闘取千兩幟曲引楢太鼓三味線澤寬三才三圓糸

墓仙人の仙術の理法

余の觀たる片田源七翁の實驗に就て（九）

福田山水

そこで蝦蟇仙の火渡りの理法に就て、局部的物質的方面より是を見れば、局所の組織の習慣的に發達したのと、局所に於ける末稍神經の知覺力が慣習的の麻痺を來たした結果、自然外部の刺戟に對する對抗力が增加したもので、所謂自然の良態に依つて外部の刺戟に對する保護作用が、是に適應する機質的變化を促進したものと言つてよかろふと思ふ、例へば普通の人が竹刀を以て劇しく一つ打たるれば、眼が眩む位に痛いのに、擊劍家は二十三十打たれても平氣な如く、或は假治屋の向ふ槌が其鐵槌を打ち下す度に、爍々たる火の子が雨の如く飛び散る中に、赤裸々に突つ立ちながら平氣で仕事を濟ます樣に又は彼の汽車汽船乃至其他の機關室に於ける火夫が、非常に高度の熱氣中に在つて其仕事に從事し居れるが如き特に戰時中突嗟に進退の神速を期して ヘビーを掛けたる水雷艇、驅逐艦の機關室に於ては、寒熱百七十度に昇る事があるそふだが、斯る場合普通人は到

自今禁酒　後藤新太郎

底五分間とはそこに居られない、忽ちにして眼が眩んで來るのに習慣とは云ひながら火夫や機關士は平氣で居る、是を以て見るも經驗と習慣とは、確かに吾人に新たなる一の力を與へる事は明かである、そこで蝦蟇仙の火渡りや熱湯攫ひの如きも、全々此種の經驗的知覺や習慣的訓育無き者には非常に意想外の出來事として驚かるゝが、自ら親しく行つて見れば却つて平凡な感がするものである、ろうして蝦蟇仙人の遣り方は多くの場合に於て觀客の群衆心理を極めて巧みに利用して居るのである、然り此舞臺の上に權謀術數より見れば片田源七は、仲々浮世離れた仙人どころか隅には置けない男である、そこで蝦蟇仙人の仙術なるものは、仙術と云はんより余は寧ろ幻術と名付くるを以て至當と信ずるものである

▲神戸電報引　（前場）三三、二〇　三三、一〇〇　（後場）三三、一〇　三三、一〇〇

▲當限同　▲東京同　▲横濱新同　一〇〇三、八〇　九九六、四〇　九六三〇〇　一〇〇三、七〇　九九五、七〇　九五九〇〇

▲大阪期米　廿日前場五月寄十六圓九十九錢▲止九十三錢▲六月寄十七圓十九錢▲廿十六

▲仁川米豆取引　●廿日前場五六月出來不申▲七月寄十一圓四十七錢▲最高五十錢▲最低四十

中學講義錄

中學科を自宅にて獨習せんとする人に最も適するは大日本國民中學會の發行にかかる中學講義錄なり講述懇切叮嚀にして最も平易なれば奈何なる人も難解の憂なく親く師に就て學ぶと同一也

●大日本國民中學會は會長尾崎行雄指導の下に斯道專門の大家講述の任に當り講義の完全優秀なるは夙に天下に公許する所なるが今回文部陸軍遞信の三大臣より表彰を受るの光榮に接せり

●大日本國民中學會卒業生は都下三大學各專門部特科に無試驗入學することを得べく希望により學資を貸附して高等の學校に入らしめ特志の士には海外留學の大特典あり詳細は規則に就て看よ

目下第十五回新學期を開講し會員募集中なるが新入學者既に四萬に達せり此際に限り入會金全免其他各種の特典有り見本つき規則書は東京市神田區駿河臺大日本國民中學會に申込次第無料郵呈



本邦學界の名譽
世界の醫藥兩界に誇るべき
一大發見

○本品は藤本藥學士が多年研究の結果發見せられたるものにして加ふるに上記專門諸大家に依つて藥化學的試驗及臨床的實驗等に於て從來公知のバルサム劑に比較し殺菌力卓越し胃腸障害等の副作用を絕對に誘發せず利尿の効尤も著しきが故に泌尿器疾患殊に淋毒性膀胱炎、尿道炎、消渇及一般急性、慢性、淋病に優秀なる偉効を奏する理想的治淋劑なり

○本品は原液五百瓦、二百五十瓦、百瓦、廿五瓦、カプセル百粒、五十粒三十粒入の七種あり

▲到處有名藥舖に販賣す、說明書無料贈呈す

發賣元 東京銀座一丁目 ツヨール商會 振替貯金一九七二九番

韓國特約店 京城本町一丁目 山岸天佑堂 電話三七二番 振替貯金口座二〇三番

徽毒麻病保險藥

朝鮮の梅毒麻病は悪質にして普通藥にては全治せず此藥は朝鮮の土地に適し可驚奇效あり全治者千人に達す

●無効返金●定價一週九十錢二週一圓七十錢送料十二錢引替小包廿二錢

京城本町一丁目民團前武洲大澤米吉全滅丸代理店土居徽毒院

資本金五百萬圓

東京建物株式會社京城派出所

本店 東京日本橋區吳服町一番地

派出所 京城旭町二丁目百十五番戶

電話番號 一六八一番

一、土地建物抵當貸附

一、月賦償却建物建築

建築費用は尤も廉利に請負申候又月賦償却金一千圓に對し五ヶ年とせば每月元利金二十三圓七十九錢宛に有之候今や好期續々直接に御申込を乞ふ

文房具 和洋紙 測量器械

シンサキ本店

京城本町一丁目郵便局前

並買次營業申候

電話六四八番 振替朝鮮一五四番

●弊店特色 ▲確實 ▲懇切 ▲秘密嚴守

●有價證券に對し低步を以て融通の便宜取計ひ可申候

公債株式現物問屋

京城旭町一丁目

井上證券商店

電話長壹六五番

◎株式界は大勢に反抗しつゝあるも早晩意外の活動ある乎と被存候◎期米の波瀾も目睫に迫り日々入電總ての機關具備致居候

土地建物鑛山株券賣買

一、擔保及確實なる債權に對し低步貸金す
一、漢江上流に在る赤松長五六間のもの二十萬本余賣物あり
一、市內適當の場所にて印刷業老舖機械附屬品全

小林藤商店

一、部護り物あり
一、良質の石綿山黑鉛鑛步止まり好き金鑛賣物あり
一、水田畑及市內宅地割安の賣物あり
一、電話賣物あり

京城明治町三丁目 電話六五五番

またく
獨逸よりの注文!!

醫學の進步
衛生思想の普及せること
世界中
獨逸を以て
最とす

口中香水
カオール

が屢々獨逸よりの
注文に接したるは
日本帝國の
名譽
ならずや

カオール最も必要の場合
元氣なき時 人に接する時
氣分悪き時 酒頁召上る時
旅行遠足運動會 音聲を使ふ時

新案特許瓶形	廿五錢	新案特許罐形	卅錢
袋入	五錢	十錢	
箱入	廿錢	五十錢	一圓

象印齒磨本舖
本舖 東京日本橋區水天宮前 安藤井筒堂
特約店 京城南大門通 新井大藥房
全國有名の賣藥化粧品店にあり



京城旭町漢陽公園 ［illegible］

電話一三九一

英國製

直輸入新荷着

車體堅牢にして優美

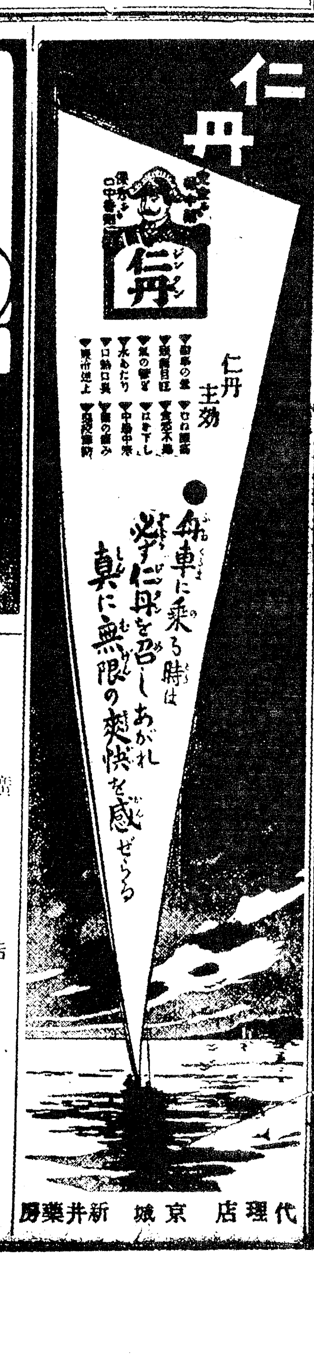
ケンネット號

歐米各國自轉車直輸入商

京城本町二丁目 織居商店自轉車部

電話四八〇番（電略オ）





廣告

日本蓄音器會社製造大盤蓄音器の美音廣告の爲め聽聞料を以て廣く公衆に味を知らしむ聽聞料一時間六十錢二時間以上は五十錢平盤板類は澤山有之候御用命被下候へば店員直に出張可仕候

五月 日

京城本町一丁目裏通り支那領事館裏角

京城 聲友 ［illegible］

電話一三七

商品略

各國鰹節 鹽魚 干魚 爐辛類

淺草海苔 東京澤庵及び漬物類

乾物鑵詰類其他雜貨

卸賣專業

京城南大門內市場

池尻林太郎商店

電話三五一番 振替口座京城八六番

御注意（地方より御注文は御一報次第迅速發送可仕候特約り駄馬之便に付駄馬輸送の所は特に御便宜相計の可申候御都合により小包郵便にて送附可申上候）

總督府及諸官衙御用

荷物運搬 引越荷物受負

伊藤組

電話四〇番 本町三
電話七三二番 南大門驛
電話九四八番 大和町
電話一六〇八番 同第二

諸公債諸株券現物賣買、迅速確實に御取扱可申候兼業

內務省御用達 既製洋服御小賣 御官衙用達

京城本町三丁目

大坂野村商店七代理店

田中友吉商店

電話九九三